

たかもりメディックだより

◎突然の下痢や嘔吐の症状…感染性胃腸炎にご注意を

急性の下痢や嘔吐の症状はその多くが感染性胃腸炎です。



感染性胃腸炎とは

細菌やウイルス、寄生虫の感染が原因で嘔吐や下痢などの症状を発症する病気です。毎年秋から冬にかけて流行します。

感染性胃腸炎の原因

〈1〉細菌性胃腸炎

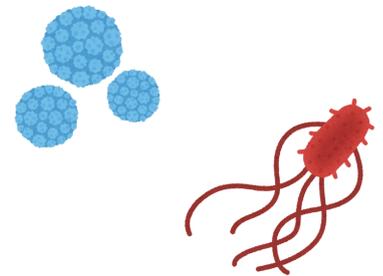
サルモネラ菌、黄色ブドウ球菌、腸炎ビブリオ菌、カンピロバクター、O-157などの大腸菌 など

〈2〉ウイルス性胃腸炎

ノロウイルス、ロタウイルス、アデノウイルス など

〈3〉寄生虫症

アニサキス、クリプトスポリジウム など



注意したい症状

下痢や嘔吐を繰り返すと、脱水になりやすくなります。特に乳幼児や高齢者は注意が必要です。

感染経路

感染経路は、病原体が付着した手で口に触れることによる感染（接触感染）、汚染された食品を食べることによる感染（経口感染）があります。

治療

基本的に脱水に注意し、安静にします。

また、原因に応じて抗菌薬や、症状に応じて整腸剤などのお薬を使用することもあります。感染性胃腸炎による嘔吐・下痢の場合、数日～1週間程度で症状が治まることがほとんどです。

3週間以上、症状がつづく場合は、ほかの病気が原因になっている可能性があります。

例) 過敏性腸症候群、潰瘍性大腸炎など

予防のポイント

ポイント1.

トイレの後や、調理・食事の前には、石けんでしっかりと手を洗いましょう。

ポイント2.

調理器具、洗える食べ物は十分に洗いましょう。

また、生の肉・魚と他の食材をくっつけないように気をつけましょう。

ポイント3.

しっかりと加熱調理をしましょう。

特にカキなどの二枚貝を調理するときは、中心部まで十分に加熱しましょう。



岩本医院

☎(0827)84-0011

	8:30 ～ 11:30	14:00 ～ 17:00
月	●	●
火	●	●
水	●	●
木	●	×
金	●	●
土	●	×

受付時間 (8:30～11:30 14:00～17:00)

木曜日・土曜日は午後休診

日曜日は終日休診とさせていただきます。

小児科の午後の診療は16:00～となりますので
ご注意ください。

◆ホームページ◆

<http://www.iwhospital.com/>

QRコードからも
ご覧頂けます →



2021年10月

月	火	水	木	金	土	日
				1	2 午後休診	3 終日休診
4	5	6	7 午後休診	8	9 午後休診	10 終日休診
11	12	13	14 午後休診	15	16 午後休診	17 終日休診
18	19	20	21 午後休診	22	23 午後休診	24 終日休診
25	26	27	28 午後休診	29	30 午後休診	31 当番医

2021年11月

月	火	水	木	金	土	日
1	2	3 文化の日	4 午後休診	5	6 午後休診	7 終日休診
8	9	10	11 午後休診	12	13 午後休診	14 終日休診
15	16	17	18 午後休診	19	20 午後休診	21 終日休診
22	23 勤労感謝の日	24	25 午後休診	26	27 午後休診	28 終日休診
29	30					